

「パリ東京文化タンデム 2018」における 「大学生の東京・パリのポスターコンテスト」の詳細について

平成 30 年 10 月 3 日にお知らせしました「パリ東京文化タンデム 2018」の東京で実施するプログラムのうち、「大学生の東京・パリのポスターコンテスト」の詳細が決まりましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1 入選作品の展示

首都大学東京の学生が制作したポスター15点と EPSAA（パリのグラフィックアート・建築高等専門学校）の学生が制作したポスター16点を、小田急電鉄株式会社の協力を得て展示します。詳細は別紙を御覧ください。

(1) 展示期間

平成 30 年 11 月 9 日（金）17 時頃から 12 月 16 日（日）まで

(2) 展示会場

スバルビル解体工事仮囲い（小田急電鉄株式会社）
東京都新宿区西新宿 1 丁目 7 番 2 号

◆ タンデムについて

タンデムとは、パリ市が姉妹友好都市と行う文化交流事業です。2011 年より開始し、これまでロンドン、ニューヨーク、マドリードなどの都市とともに実施されています。

「パリ東京文化タンデム 2018」は、パリ市、東京都及びアンスティチュ・フランセ[※]が、在日フランス大使館の協力を得て実施します。なお、ご参考までに今後実施予定の 2 つのイベントに関するチラシを別添で配布させていただきます。

[※]アンスティチュ・フランセとは、フランス政府の公式文化機関です。フランス語講座やフランス発の文化、思想、学問を発信しています。

「2020 年に向けた実行プラン」事業

本件は、「2020 年に向けた実行プラン」に係る事業です。

「スマート シティ 政策の柱 8 芸術文化の振興」

本件は、「ホストシティ Tokyo プロジェクト」に係る事業です。

「カテゴリー：魅力発信 プロジェクト名：東京文化プログラムの拡充・推進」

<問合せ先>

生活文化局文化振興部企画調整課

電話 03-5388-3126 内線 29-480

公立大学法人首都大学東京経営企画室企画財務課

電話 03-5990-5384

大学生の東京・パリのポスターコンテストの詳細

1 ポスターコンテストについて

東京とパリの2都市を結びつけるものや両都市を象徴するものなど、2都市を自由に表現したポスターを両都市の学生が制作しました。東京では、生活文化局が首都大学東京システムデザイン学部インダストリアルアート学科及び同大学院システムデザイン研究科インダストリアルアート学域の協力を得てコンテストを実施し、厳正な審査の結果、入賞作品15点が選出されました。

2 出展作品

首都大学東京の入賞作品15点とEPSAA（パリのグラフィックアート・建築高等専門学校）の入賞作品16点を展示します。

3 展示期間

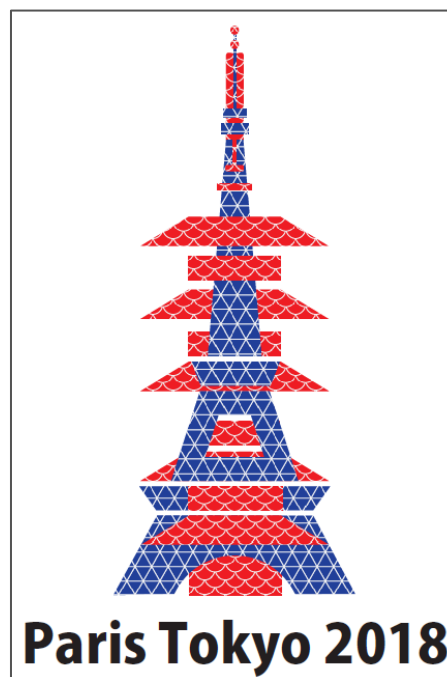
平成30年11月9日（金）17時頃から12月16日（日）まで

4 展示会場

スバルビル解体工事仮囲い（小田急電鉄株式会社）
東京都新宿区西新宿1丁目7番2号

◆首都大学東京の入賞者（15名、五十音順）

稲波 千穂さん、今関 春菜さん、上原 遥さん、内野 彩加さん、太田 聡海さん、
川俣 祐人さん、菊池 風藍さん、佐藤 晴海さん、関根 佳穂さん、高橋 詩織梨さん、
保科 耀介さん、町田 翔さん、宮川 桃さん、柳田 亮さん、山口 千晴さん



最優秀作品に選ばれた菊池 風藍さんのポスター（左）と山口 千晴さんのポスター

ORCHESTRE DE PARIS

Daniel Harding, Music Director

パリ管弦楽団

2018年

12/16 (日) 15:00

東京芸術劇場 コンサートホール

Sunday, December 16, 2018 at 3p.m.
Tokyo Metropolitan Theatre, Concert Hall



—東京芸術劇場 海外オーケストラシリーズ—

ベルク:
ヴァイオリン協奏曲「ある天使の思い出に」
Berg: Violin Concerto "To the Memory of an Angel"
(ヴァイオリン: イザベル・ファウスト)

マーラー:
交響曲第1番 二長調「巨人」
Mahler: Symphony No. 1 in D major



©Felix Broede
ヴァイオリン:
イザベル・ファウスト
Isabelle Faust, Violin

12/17 (月) 19:00

サントリーホール

Monday, December 17, 2018 at 7 p.m.
Suntory Hall, Tokyo

ベルリオーズ:
オペラ「トロイアの人々」から「王の狩りと嵐」
Berlioz: Les Troyens, Chasse royale et Orage

ベートーヴェン:
ヴァイオリン協奏曲 二長調 op. 61
Beethoven: Violin Concerto in D major op. 61
(ヴァイオリン: イザベル・ファウスト)

ベートーヴェン:
交響曲第6番 へ長調 op. 68「田園」
Beethoven: Symphony No. 6 in F major op. 68 "Pastoral"
※当初の発表から一部曲目が変更になりました。

12/18 (火) 19:00

サントリーホール

Tuesday, December 18, 2018 at 7 p.m.
Suntory Hall, Tokyo

ベートーヴェン:
交響曲第6番 へ長調 op. 68「田園」
Beethoven: Symphony No. 6 in F major op. 68 "Pastoral"

マーラー:
交響曲第1番 二長調「巨人」
Mahler: Symphony No. 1 in D major



©William Beaucardet

ORCH
ESTRE
D E
PARIS



©Julian-Hargreaves

指揮 ダニエル・ハーディング (音楽監督)

[12/16] S¥26,000 A¥20,000 B¥16,000 C¥11,000 D¥7,000 SS¥31,000 高校生以下¥1,000

※高校生以下チケットは、東京芸術劇場ボックスオフィスのみ取扱い。(枚数限定・要証明書)

[12/17, 18] S¥26,000 A¥22,000 B¥18,000 C¥14,000 D¥9,000 プラチナ券¥31,000

主催: 東京芸術劇場 (公益財団法人東京都歴史文化財団) [12/16] / [12/17, 18]

後援: 在日フランス大使館 / アンスティチュ・フランセ日本

協力: ユニバーサル ミュージック合同会社 / 株式会社キングインターナショナル

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会[12/16]



日仏交流160周年
160^e Anniversaire
des relations
franco-japonaises



[パリ東京文化タンDEM2018 参加パートナー]



なんという一体感 — ハーディング&パリ管コンビ、最後にして貴重な公演

ブリテンの「4つの海の間奏曲」が流れ出した瞬間、息を飲んだ。パリ管の質感が明らかに違う！それは2016年11月、ハーディングとのコンビ初来日公演。プログラムが進むにつれ、パリ管本来の色彩感や艶やかさに精緻な彫琢と鮮烈なダイナミクスを加えた演奏が、驚愕と感銘を誘う。かくも一体感のある同楽団を聴いたのは初めてとさえ言えるほど。シェフ就任後間もないハーディングがそれを成し得たことで、稀代の名コンビ誕生を確信した。しかし彼は2019年夏をもって契約を終えるという。誠に残念だが、こうなれば今回の貴重な来日公演にぜひとも接しておかねばならない。

最注目「田園」交響曲。前身をなすパリ音楽院管は、ベートーヴェンの交響曲をフランスに紹介した歴史を有し、同曲ではクリュイタンスの指揮で馥郁たる名録音を残している。思えばこの標題交響曲は、パリ管独特の香しさが生きる作品。生気漲るハーディングのタクトと相まった、魅惑の「田園」が期待される。マーラーの「巨人」は、ハーディングの本領。彼の清新なアプローチとパリ管の機能美が融合した、この上なく光輝な音楽が待っている。そして、楽団の看板ベルリオーズの劇的な作品と、現役トップ級の名手イザベル・ファウストが弾く高純度の両協奏曲は、むろん必聴だ。

この王道演目で、世界に冠たる「インターナショナル・オーケストラ」としてのパリ管を堪能すると同時に、「短くも美しき黄金時代」を耳に深く焼き付けておきたい。

柴田 克彦 (音楽評論家)

パリ管弦楽団 Orchestre de Paris



©Nicolas Lo Calzo

1967年、国策としてのパリ音楽院管(1828年創設)の発展的解消で誕生したフランス屈指のオーケストラ。初代音楽監督ミュンシュの急逝後、カラヤン、ショルティ、バレンボイム、P.ヤルヴィらが楽団を率いた。2016年からハーディングがそのポストを引き継ぎ、レパートリーは彼らの独自の音色が生きるフランス音楽の本流ほか、クセナキス、ベリオ、カーター、デュサパン、ベンジャミンらの作品を初演して現代曲の普及に大きく貢献。エクサンプロヴァンス音楽祭ではレジデントとして、オペラも演奏する。新ホール「フィルハーモニー・ド・パリ」のレジデント・オーケストラである。

ダニエル・ハーディング (音楽監督) Daniel Harding, Music Director



©Julian Hargreaves

2016年からパリ管の音楽監督。ほかにもスウェーデン放送響、ロンドン響、マーラー・チェンバー・オーケストラのポストをもつ。ラトルやアバドのアシスタントを務め、96年にベルリン・フィルにデビュー。知的でシャープな指揮、革新的なプログラミングで活動を続け、ウィーン・フィルやコンセルトヘボウ管、フィラデルフィア管などに客演。オペラにも力を入れ、スカラ座やエクサンプロヴァンス音楽祭ではモーツァルトやブリテン、ヴェルディの作品を振っている。録音も多い。2002年にはフランス芸術文化勲章シュヴァリエを受章。

イザベル・ファウスト (ヴァイオリン) Isabelle Faust, Violin



©Felix Broede

徹底した知識と、作品の歴史的文脈に基づいた洞察による音楽解釈で、幅広い活動を続ける。バッハから現代までレパートリーは広大で、ガーディナー、ハーディング、ハイティンクらの指揮者のもと、ベルリン・フィル、パリ管などと共演。特にアバドとは緊密で、このコンビでレコーディングしたベルクとベートーヴェンのヴァイオリン協奏曲は世界中で数多くの賞を獲得した。ほかにもバッハの無伴奏パルティータ&ソナタなど録音多数。使用楽器は1704年製ストラディヴァリウス「スリーピング・ビューティ」。

イザベル・ファウスト、ダニエル・ハーディング

絶賛発売中!

harmonia mundi

2012年度レコード・アカデミー賞 大賞受賞ディスク

演奏曲目



■KKC 5221(harmoniamundi) 日本語解説付 / ¥2,857+ 税

アルバン・ベルク:
ヴァイオリン協奏曲
(ある天使の思い出に)
ベートーヴェン:
ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.61

イザベル・ファウスト (ヴァイオリン)
クラウディオ・アバド (指揮)
モーツァルト管弦楽団
録音:2010年11月



■KKC 5883(harmoniamundi) 日本語解説付 / ¥3,000+ 税

マーラー:
交響曲第9番 二長調

ダニエル・ハーディング (指揮)
スウェーデン放送交響楽団
録音:2016年9月8-10日

ブラームス: ①ヴァイオリン協奏曲 op.77
②弦楽六重奏曲 第2番 op.36

イザベル・ファウスト (ヴァイオリン)
①ダニエル・ハーディング (指揮)
マーラー・チェンバー・オーケストラ
②イザベル・ファウスト、ユリア=マリア・クレツツ(Vn)
ステファン・フェーラント、ボーリーヌ・ザクセ(Vla)
クリストフ・リヒター、シェニア・ヤンコビチ(Vc)
録音:①2010年2月、②2010年9月

■KKC 5141(harmoniamundi) / 日本語解説付 / ¥2,857+ 税

バルトーク (1881-1945): ヴァイオリン協奏曲集
ヴァイオリン協奏曲第1番 Sz36 (遺作)
ヴァイオリン協奏曲第2番 Sz112

イザベル・ファウスト (ヴァイオリン)
ダニエル・ハーディング (指揮)
スウェーデン放送交響楽団
録音:2012年4月

■KKC 5384(harmoniamundi) / 日本語解説付 / ¥2,857+ 税

輸入・販売・お問い合わせ: ㈱キングインターナショナル TEL: 03-3945-2333 <http://www.kinginternational.co.jp/> <https://twitter.com/kinginterjapan>

チケットのお申込み

カジモト・イープラス

検索

www.kajimotoeplus.com

カジモト・イープラス 0570-06-9960
※オペレーター対応(10:00~18:00)

www.geigeki.jp/

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296
※休館日を除く(10:00~19:00)

0570で始まるナビダイヤル番号は、PHS、IP電話など一部の回線からは接続されない場合がございます。NTT加入電話、公衆電話などをご利用願います。

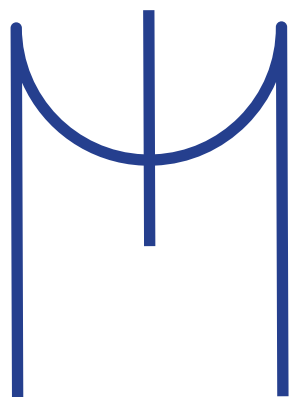
チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード: [12/16]117-696 [12/17,18]110-878)
e+(イープラス) <http://eplus.jp/>
ローソンチケット 0570-000-407 (オペレーター対応10:00~20:00)
CNプレイガイド 0570-08-9990 [12/17,18]
サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 [12/17,18]

一般発売: [12/16] 6/2(土)10:00~ [12/17,18] 6/3(日)10:00~

東京芸術劇場託児施設 [HITOWAキャリアサポート株式会社 わらべうた] ※要事前申込み
(電話)0120-415-306 (土・日・祝祭日を除く平日、9:00~17:00)

●やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、出演者・曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承願います。
●未就学児のご入場はご遠慮いただいております。 ●団体料金の設定のある公演もございます。詳しくはお問合せください。
●障害をお持ちの方: [12/16]公演は割引料金にてご鑑賞いただけます。詳細は東京芸術劇場ボックスオフィスまでお問合せください。(要事前予約)

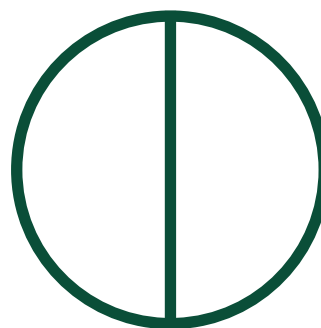
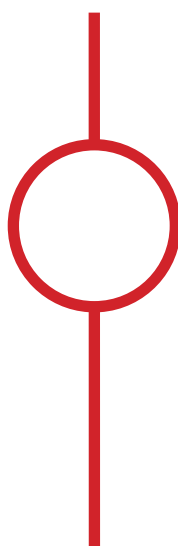
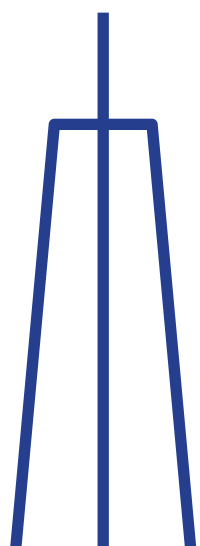
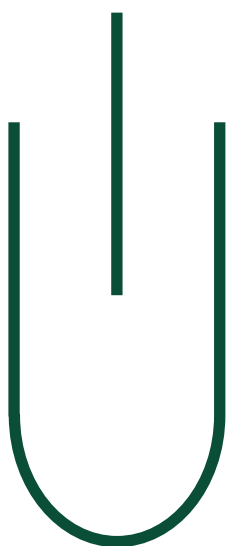
響
き
合
う
創
造



パリ東京文化タンDEM2018
現代工芸品展覧会

Création sous influence

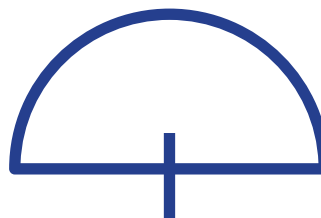
28 créateurs français
en lien avec le Japon
日本とつながる28人の
フランス人クリエイター



H30/11/11^{Sun} - 26^{Mon} 開室 09:30-
時間 17:30

入室は閉室の30分前まで 休室日：11月19日(月)

会場 | **東京都美術館 ギャラリーB** / **入場無料**
〒110-0007 東京都台東区上野公園8-36



パリ東京文化タンDEM2018は東京都、パリ市及びアンスティチュ・フランセが在日フランス大使館の協力を得て実施しています。





東京都とパリ市の文化交流事業「パリ東京文化タンドム2018」の一環として、日本での滞在体験からインスピレーションを受けたフランス人作家28名の作品を展示します。パリ市のインキュベーションセンター「アトリエ・ド・パリ」がキュレーションし、「夢の中で思い描いた日本」「実際に訪れた日本」「素晴らしい技術が生まれた故郷としての日本」という3つのテーマを軸に構成しました。パリ市主催のデザインコンテストでのグランプリ受賞者や、京都市にあるアーティスト・イン・レジデンス「ヴィラ九条山」で滞在制作をした作家、そして日本の伝統工芸職人とのコラボレーションをしたデザイナーなど、日本文化と深くつながり、和の心に刺激を受けたフランスの創造力を存分に感じられる展覧会となっています。

響
き
合
う
創
造

パリ東京文化タンドム2018
現代工芸品展覧会

Création
sous
influence

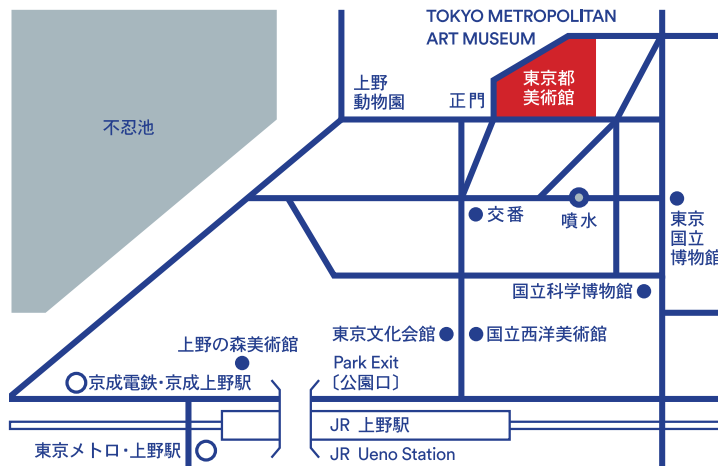
28 créateurs français
en lien avec le Japon
日本とつながる28人の
フランス人クリエイター

H30/11/11^{SUN} - 26^{MON} 開室 09:30 - 閉室 17:30

入室は閉室の30分前まで 休室日：11月19日(月)

会場 | 東京都美術館 ギャラリーB / 入場無料
〒110-0007 東京都台東区上野公園8-36

アクセス：JR上野駅「公園口」より徒歩7分
東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅「7番出口」より徒歩10分
京成線京成上野駅より徒歩10分
※駐車場はございませんので、車でのご来場はご遠慮ください。



Opening event



日時：11月11日(日) 14:00 - 17:15

会場：東京都美術館 ギャラリーB

参加費：無料・事前予約不要

協力：Japan Brand Festival www.jbfes.com

モデレーター：株式会社JDN 取締役 山崎泰

プログラム (全登壇者敬称略)：

① パフォーマンス (14:00 - 14:45)
「Objets hybrids pour Wagashis」

京都のアーティスト・イン・レジデンス「ヴィラ九条山」に滞在した陶芸デザイナー・Anne Xiradakisによる、日本の和菓子を題材にしたパフォーマンス作品を発表します。

② 東京都・パリ市より開会のご挨拶 (15:00 - 15:15)

③ 基調講演 (15:15 - 15:35)
「日本からパリ、そして世界へ。
グローバルなJAPAN BRANDの誕生と発信について」

ゲストスピーカー：
齋藤峰明 (アトリエ・ブランマント総合ディレクター)

1975年フランス三越に入社。1980年には株式会社三越のパリ駐在員となり、後に駐在所長に就任。1992年、40歳の時にパリのエルメス本社に入社後、エルメスジャパン株式会社に赴任。営業本部長、専務取締役を経て、1998年より代表取締役社長として、日本でのエルメスの発展に尽くす。2008年外国人として初めて、エルメスパリ本社副社長に就任した。2015年、エルメス社を退社後、シーナリーインターナショナルを設立。日本の伝統技術及びデザインアイテムを紹介するギャラリー「アトリエ・ブランマント」をパリにオープンするなど、パリと東京をベースに日本の新しいライフスタイルの創出と、世界への発信の活動を開始。ほかにライカカメラジャパン株式会社取締役、パリ商工会議所日仏経済交流委員会理事など。1997年フランス共和国国家功労勲章シュヴァリエ叙勲。

④ パネルディスカッション (15:40 - 16:00)
「日本とフランスをつなぐ共同商品開発の意義と課題」

スピーカー：
Arthur Leitner (プロダクトデザイナー) × 株式会社熊谷聡商店 代表取締役 熊谷隆慶

⑤ 展示作品解説 (16:00 - 17:15)
「和の心から刺激を受けた、
フランスコンテンポラリークラフト・デザインの視点」

スピーカー：
Françoise Seince (アトリエ・ド・パリ館長、本展キュレーター)
Aurore Thibout (テキスタイルデザイナー)
Laurence Brabant (ガラス製品デザイナー)
Emilie Pedron (陶芸家)
François Azambourg (環境デザイナー・インテリアデザイナー)
Judith Bourdin (テキスタイルデザイナー)
Laurent Corio (プロダクトデザイナー)

お問合せ
東京都生活文化局
文化振興部 企画調整課
TEL 03-5388-3151

